

自律（英語）学修



S I L C
木下 陽子

語学習得には学習者自身で明確な達成目標の決定、達成までの過程の自己管理、そして自身の学習に適した学習環境を作ることが必要である。英語学習における自律学修者育成をテーマに、主に英語を苦手としている学習者を対象とした学習（授業）環境・展開の研究を行っている。

この研究は将来どんなことに役立ちますか？

英語習得には時間と継続する気持ちが必須です。自分自身で学習管理をし、モチベーションを持続させるスキルを身につけることは、着実に習得に向けて自身で学習を進めることに役立ちます。また、英語学習に限らず、他の学習にも応用できます。